

# 献立ひとくちメモ

9月27日(水)



十五夜のお話です。



今週末の9月29日金曜日は、お月見の日、十五夜です。当日2,3年生が学校行事のため、給食を食べることができないので、少し早いですが、今日十五夜メニューを実施します。

十五夜は、米や栗、里芋など秋の食材を収穫して、満月を見ながら食事を楽しむ日本の伝統的な行事です。十五夜は『中秋(ちゅうしゅう)の名月』とも呼ばれ、「秋の真ん中に出る満月」という意味があります。

日本人は、縄文時代から栗を主食として食べてきました。日本で最も古いとされている歴史書「古事記(こじき)」にも記されています。昔は砂糖が貴重だったので、自然の甘味のある栗はとても大切に食べられていたそうです。

今日は秋の食材をふんだんに使っています。どれが秋の食材なのかわかりますか。探してみましよう。